

子育て

学童保育の運営は

保護者会の運営実績を尊重



答弁中の中嶋町長

問

条例に定められた事業所ごとの運営規程は定められていますか。来年度から、対象児童が6年生までに拡大されますが、増員が予想されます。施設等はどのようになっていますか。

必要だと思えます。どのようなお考えですか。

答 御手洗子ども教育課長

平成27年度に子ども子育て支援新制度がスタートしたことから、各学童で定められた運営規程、保護者会規約等を改正し、保護者会に運用をお願いしています。

新制度では、6年生までの児童が対象となったため、当町でも6年生まで受け入れている学童保育所もあります。



今村 桂子 議員

入所児童増加に伴う施設等の対応については、現在、第三学童のみ待機児童が出ているため、旧第一保育所に移転できるように調整しています。

安全

部活動送迎の現状は

公共交通機関利用が基本

問

先日、中学校の部活動で試合に参加するため、生徒を送迎していた車が事故に遭い、生徒が、けがをしたとのニュースがありました。

送迎中の事故は、今までもたびたび起こっており、報道されていますが、須恵町の部活動の生徒送迎の現状等についてお尋ねします。

答 安河内教育長

生徒の送迎は、公共交通機関の利用を基本としており、教師による送迎は行っていません。大会の場所、人数によっては、貸切バスや保護者の車を利用し、万が一の事故対応のため、任意保険加入を勧めています。

生活

須恵川の路肩に透水性アスファルトの散歩道設置を

安全面から設置は難しい

問

須恵町には雄大な若杉山があり、麓には須恵川が横断し、四季折々の風景を見せてくれます。佐谷区では、春に見事な桜が咲き乱れ、多くの観光客の目を和ませています。

現在、須恵川の川岸には木や枝が茂り、死角も生じています。伐採が必要と考えますが対応は。また、兩岸の路肩を利用し

て散歩道を設置すれば、多くの町民の方の健康に役立つのではないのでしょうか。足にやさしく水はけの良い透水性アスファルトの散歩道であれば、佐谷区の方から乙植木区の方まで、多くの利用で、須恵川の兩岸に人、人、人の波が押し寄せ、町の話題となり、町が推進しているオアシス運動を広げることができると思

います。

答 安河内 都市整備課長

須恵川は福岡県が維持管理しています。交通の支障となる木々は町で伐採し、除草は、地域の環境美化作業や町による草刈りなどで対応しています。また、河川堤防の

環境

アザレアホールのトイレ洋式化の計画は

優先順位を考慮して

問

平成25年9月の一般質問で、アザレアホールのトイレの改善についてお尋ねしました。町長の答弁では、平成28年度に1階部分を和式から洋式に改善する計画とのことでしたが、進んでいますか。今後のスケジュールをお聞かせします。

答 中嶋町長

平成25年度の当初計画では、空調設備更新後の28年度に実施する予定でした。しかし、空調工事による支

出の増、また、利用者の多くが、館内照明灯のLED化を要望されていることや、緊急性のあるものから先に実施する必要があるため、改修の優先順位を見直しています。

ここが聞きたい!

一般質問

3



田原 重美 議員

交通安全の支障となる木々は町で伐採し、除草は、地域の環境美化作業や町による草刈りなどで対応しています。また、河川堤防の